

図書館だより

12月

令和4年12月1日
明和中学校図書館



校内読書旬間

期末テストが終わり、冬休みを楽しみに待つ時期になりましたね。校内行事や図書委員の交代なども落ち着いたところで、読書旬間を開催します。ぜひ図書館を訪れてみてくださいね！

①本を借りてくじを引こう！

期間中、本を借りるとくじが引けます。景品は次の通り。

S賞 8本・・・少年・少女漫画誌の付録。キャラシールやカードのセット、ポーチなど。一種類ずつしかありません。何が当たるかはお楽しみ。

A賞 45本・・・非売品の漫画キャラシール。どれが当たるかは運次第。あの人気漫画のシールも！

B賞 140本・・・犬&猫ちゃんのしおり。本にはさむとお布団で寝ているように見えます。全8種類。

C賞 本数制限なし・・・プラス1冊券。1冊多く本が借りられる券です。

S賞、A賞は中身が分からない様になっています。どれかを選んでね。



どんどん本を
借りよう！

再度チャレンジ！

1学期にプレミアムカードになっていない人限定

②スタンプを集めてプレミアムカードをめざそう

期間中、借りた本の冊数だけポイントカードにスタンプを押します。ポイントが9個貯まると、個人カードがいつでも3冊まで借りられるようになるプレミアムカードになります。スタンプを集めよう！（プレミアムカードが使えるのは3学期からになります）

イベント期間：12月5日（火）～ 12月19日（火）

冬休み前の特別貸出

12月20日（水）～12月22日（金）
は、冬休み前の特別貸出をします。
1人5冊まで借りられます。

冬休みの図書館開放日は、

12/26（火）、12/27（水）

です。特別貸出で借りた本は、
1/12（金）までに返却しましょう。

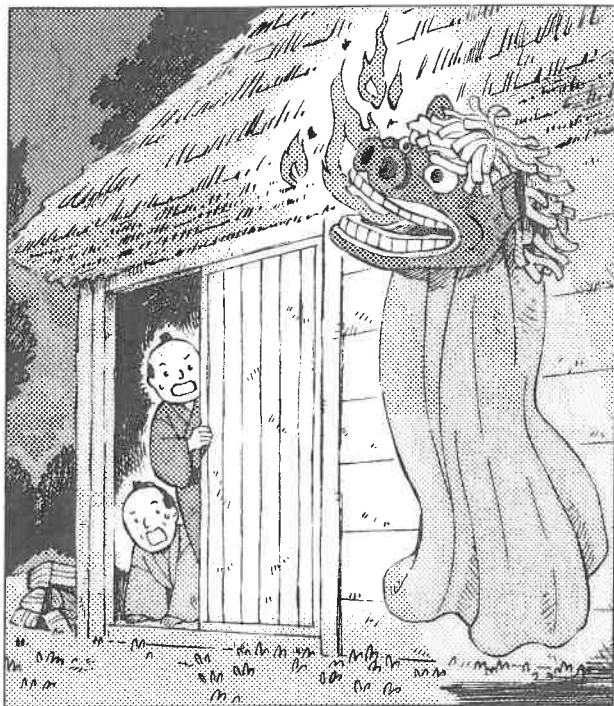
名作まちがいさがし

『遠野物語』

柳田國男

岩手県の遠野には、神楽に用いられる、獅子舞に似た“ゴンゲサマ”という木彫りの像があります。そして、だれも操っていないゴンゲサマが軒先の火に噛みついて消そうとしたという、不思議なエピソードが伝わっています。

下の2枚の絵の違いを5か所見つけてください。



答えは図書館で!

作品の概要・解説

岩手県の遠野では、ゴンゲサマという、獅子舞によく似た木彫りの像が各地の神楽に用いられていて、火難から守るご利益があるとされてきました。

神楽組の人々が神楽を舞った後の夜のことです。眠っていた彼らは、「ガツガツ」という音で目を覚ましました。その音は、

屋根の端についた火を、ゴンゲサマが飛び上がって噛みついて消そうとした音でした。

『遠野物語』は柳田國男（一八七五〜一九六二年）が岩手県遠野市に伝わる昔話や伝承、習俗

をまとめたものです。河童やザシキワラシなどが登場する、一

九節の不思議な話が収録されています。遠野在住の佐々木喜

善という人物の語りをそのまま記録する形をとっていて、結末が不明の話や断片的な話もありますが、実際に語り継がれてきた話というリアリティが伝わってきます。

著者の柳田國男は農務省の官僚として務めるかたわらで地方

の伝承を研究し、『遠野物語』をはじめとして多くの書物を著しました。その功績から、日本の

民俗学の父とも呼ばれています。

※『遠野物語』は各出版社から発行されていて、青空文庫でも読めます。